

【 臨床研究に関する情報の公開 】

神経内分泌細胞癌で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	神経内分泌細胞癌に対するMoertel法を用いた化学療法の治療効果の検討
2. 研究の対象者	2013年12月～2023年3月に当院腫瘍内科において神経内分泌細胞癌に対する化学療法を受けた方
3. 研究期間	令和3年8月20日 ～ 令和5年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 腫瘍内科 研究責任医師：天野 佑美
5. 本研究の意義・目的	神経内分泌細胞癌(NEC)は極めて悪性度の高い予後不良な稀な疾患です。増殖速度が速く転移を起しやすいため診断時に手術可能な状態であることは稀であり、手術しない場合や再発した場合は化学療法が治療の中心となります。性質が類似している小細胞肺癌に準じた化学療法が経験的に行われることが多いですが、統一された見解はありません。そこで、当院で用いているエトポシド・シスプラチン併用持続点滴療法(Moertel法)の治療効果について解析して検討することで、NECに対する最適な治療方法の確立に寄与することを目的とします。
6. 研究の方法	本研究は、電子カルテから得られた臨床データ(年齢・性別・パフォーマンスステータス・病理検査結果・臨床病期分類・転移の有無・薬剤投与量・治療開始日・治療回数・血液検査結果・有害事象・治療効果・増悪日・転帰など)を用いて行います。解析には個人を特定できる情報は用いません。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	院内における、外部から接続できない端末にて情報を保管します。
9. 個人情報の保護について	情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりしないよう、プライバシーに十分留意して情報を取り扱います。研究に臨床データや試料を提供したくない場合はお申し出下さい。その場合も患者さまに不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腫瘍内科 天野佑美
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腫瘍内科 天野佑美 電話：06-6458-5821 (代表)